

八丈島公開講座「世界の高齢者生活」を開催しました

2008年10月25日（土）13:00～17:00

2008年10月26日（日）10:00～14:00

場所 八丈島保健福祉センター健康増進室

10月25日

渡邊欣雄	序論：高齢者生活と仕事論	首都大学東京教員
伊藤眞	シンガポールの高齢者	首都大学東京教員
綾部真雄	タイの高齢者	首都大学東京教員
高桑史子	スリランカの高齢者	首都大学東京教員

10月26日

鄭 大均	東京都ソウル・定年退職後の住み心地	首都大学東京教員
千崎香澄	ハワイ・ロングステイ日本人の高齢者生活	首都大学東京大学院博士課程生
吉田佳世	沖縄の高齢者	首都大学東京大学院博士課程生

後援 八丈島教育委員会
社会福祉法人 養和会
南海タイムス社
八丈島民大学

社会人類学教室の教員5名と院生2名が2日間にわたり、各自の調査体験をふまえながら、世界各地で高齢者がどのように生活をしているか報告し、また今後の高齢者のありかたについて考えました。

2日間にわたり、総勢40名の方々が来場されました。



この活動の様子は下記のサイト（冊子）でも紹介されています。

・広報はちじょう 2008年12月（3ページめ）

<http://www.town.hachijo.tokyo.jp/machi-kara-no-osirase/download/hachijo0812.pdf>